

⑦

テーマ「クラスの自慢」を書いてみよう

- 自分のクラスの一番自慢できるところに
ついてできるだけくわしく説明しよう

私のクラスは日本人学校の何年何組です

どんなクラスか（何人くらいで、先生はどんな人か）

どんなところが自慢できるか

今のクラスでの一番の思い出

まとめの言葉

〇〇〇クラスの自慢 じまん

やまだ たろう
山田〇太郎〇

〇ぼくのクラスは、にほんじんがつこう にねんいちくみ日本人学校の二年一組です。

〇人数は三十二人で、男子が一五人、女子が十七人
にんずう さんじゅうににん だんし じゅうごにん じよし じゅうしち
せんせい おとこ せんせい たなかせんせい
です。先生は男の先生で、田中先生です。

〇ぼくのクラスの自慢できるところは、みんなの
なか仲がよくて、とても明るいところですよ。あかけんかを
することもあるけど、すぐに仲直りして、またい

っしょに遊ぶことができます。
あそ

〇前に、クラスの中でいじめられていた子がいま
まえ なか
した。男の子で、体からだが小さくて、少し太ふとって
たいくいて、体育が苦手で、みんなによくバカにされてい

ました。あし足がおそくて、「チビカメ」というあだな
がついていました。でも、その子は図工この工作が
すとても好きで、かみ紙つかを使って、飛行機や

自動車じどうしゃを上手じょうずに作っていたので、田中先生はいつ
たなかせんせい
もほめていました。そして、だんだんみんなもそ

の子の^こことを^{おも}すごいと思うようになって、いつの^ま間にか^{にんきもの}クラスの^{いま}人気者になっていました。今では、みんなもその子^こに^{おし}教えてもらって、いろんなもの^{つく}を作っています。

○けんかをしたり、いじめたりすることもありますが、^{なかよ}それでもすぐに仲良くなれるのが、ぼくのクラスのいいところです。